

新型コロナウイルスに関してのご報告(第 12 報)

2020 年 11 月 6 日

新型コロナウイルス感染症につきまして、日々状況が変化し、情報が更新されています。

TIJ の在校生・新入生の状況についてご報告いたします。

①在校生について

6 月から 9 月にかけて文部科学省から TIJ の在对学生に対し学生支援緊急給付金として総額 490 万円(一人当たり 10 万円、49 名分)をいただきました。さらに日本学生支援機構より寄付金による「新型コロナウイルス感染症対策助成事業」が実施され、TIJ の学生にも 40 万円(一人あたり 2 万円を 20 人分)の寄付金を交付していただきました。

国や行政からのサポートのおかげで、学生も学ぶことを諦めずに、前に進むことができます。

②新入生について

10 月 1 日より感染状況の落ち着いている国・地域との間で、「レジデンストラック」を提出することにより、留学生の新規入国が順次許可されるようになりました。

レジデンストラックとは入国後 14 日間の自宅待機・公共交通機関不使用、14 日間の健康フォローアップ等の防疫措置に関し、受け入れ機関である本研修所が外務大臣と厚生労働大臣に対して誓約するものです。10 月 28 日現在、TIJ 東京日本語研修所では台湾からの新入生が無事入国し、ベトナム・中国の学生も順次ビザが発給され始めています。それに伴い新入生クラス開始の準備を始めているところです。

また、文部科学省からの「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～(Ver.4)を参考に TIJ のガイドラインを一部見直しました。新しいガイドラインは下記の通りです。尚、今後も状況に応じて随時見直しをまいります。その都度 HP にてご報告いたします。

TIJ コロナ対応ガイドライン Ver.2(2020 年 11 月 1 日～)

学生の場合

1.自分が濃厚接触者になった場合

保健所または店などから連絡があり、PCR 検査を受けることになる

その連絡があった日から PCR 検査の結果陰性が確認できるまでは登校しない

2.同居人が濃厚接触者になった場合

同居人の PCR 検査の結果陰性が確認できるまでは登校しない

3. アルバイト先(および塾)の人がコロナ感染者になった場合

① 自分が濃厚接触者となった場合

保健所またはアルバイト先から連絡があり、PCR 検査を受けることになる

その連絡があった日から PCR 検査の結果陰性が確認できるまでは登校せず、オンラインで授業に参加する

② 自分が濃厚接触者ではない場合

学校に相談する

学校の方からアルバイト先に電話をし、状況を確認して必要なら PCR 検査を私費で受ける、または、原則発症日から1~3日間程度自宅待機としてオンラインで授業に参加する

4. クラスの誰かがコロナ感染者になった場合

クラスの全員が登校せず、そのクラスはオンラインで授業をする（1~3 日間程度、接触者の多寡、感染経路の明否、教室活動の様態等を確認し、保健所等とも相談の上期間を判断する）

* いずれの場合もまず、学校の先生に相談すること

教師・職員の場合

1. 自分が濃厚接触者になった場合

PCR 検査の結果陰性が確認できるまでは出勤しない

2. 同居人が濃厚接触者になった場合

同居人の PCR 検査の結果陰性が確認できるまでは出勤しない

3. 事務職員のうちの 1 人が濃厚接触者になった場合

本人は PCR 検査の結果陰性が確認できるまでは出勤しない

他の職員(事務・講師)は体調に注意しながら、原則出勤する

他の職員(事務・講師)は必要に応じて PCR 検査を受ける

4. 講師のうちの一人が濃厚接触者になった場合

本人は PCR 検査の結果陰性が確認できるまでは出勤せず、担当クラスはオンラインで行う

他の職員(事務・講師)は体調に注意しながら、原則出勤する

他の職員(事務・講師)は必要に応じて PCR 検査を受ける

5. 事務職員のうちの 1 人がコロナ感染者になった場合

他の職員(事務・講師)は必要に応じて PCR 検査を受け、結果が判明するまで在宅勤務とする

6. 講師のうちの一人がコロナ感染者になった場合

他の職員(事務・講師)は必要に応じて PCR 検査を受け結果が判明するまで在宅勤務とする

担当クラスは他の講師がオンラインで行う(1~3 日間程度、接触者の多寡、感染経路の明否、教室活動の状況等を確認し、保健所等とも相談の上期間を判断する)

引き続き、教師・職員間の情報共有、学生の体調把握を気を緩めることなく行い、学生への支援をできる限り行ってまいります。また、今後も国や東京都の状況に合わせて、柔軟に対応してまいります。

一日でも早く皆様に平穏な日々が戻ることを心よりお祈りいたします。

TIJ 東京日本語研修所
所長 市川さゆり